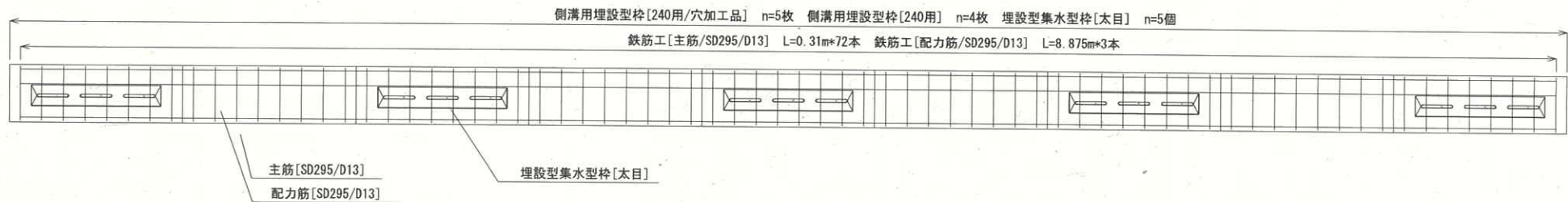
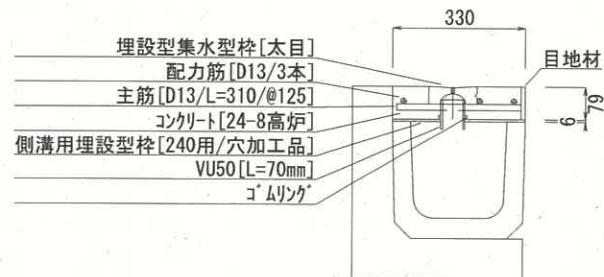


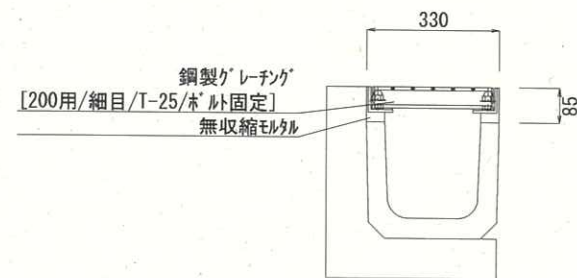
現場打甲蓋工 参考図



断面図

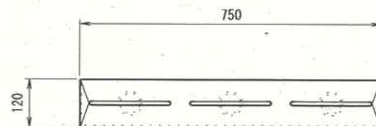


断面図

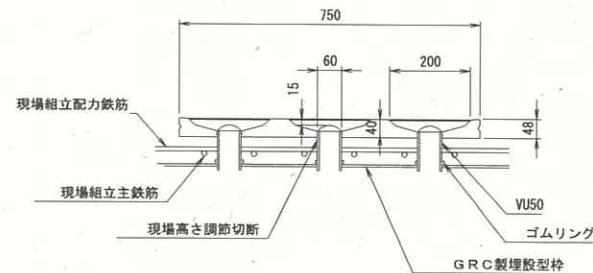


埋設型集水型枠 詳細図

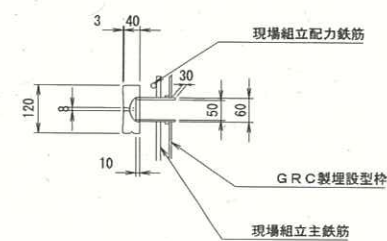
平面図



断面図



側面図



スリットフォーム〈GRC製埋設集水型枠〉

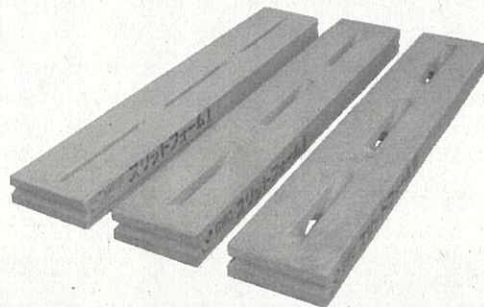


特許登録第4299183号

KC及びJSフォームによる暗渠化工事で使用する集水部材です。

●特長

- 1.雨水の集まりやすい表面V型へこみ形状と、スリット中央部の落口半球体空間が、より排水機能を高めています。
- 2.スリット幅は細目(8mm)並目(15mm)太目(20mm)の3種類を用意してあります。
- 3.スリット部は、棒状のものでメンテナンスがし易い形状になっています。
- 4.現場打ちコンクリートと同じコンクリート素材なので、一体化でき、更に表面質感も周辺に馴染みます。
- 5.同類用途の鋼製品と比較しても、経済的で、長期耐久性もあります。

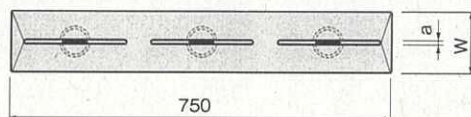


写真左から:細目タイプ、並目タイプ、太目タイプ

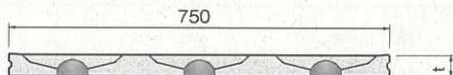
基本形状図

形状・寸法
重量表

■平面図



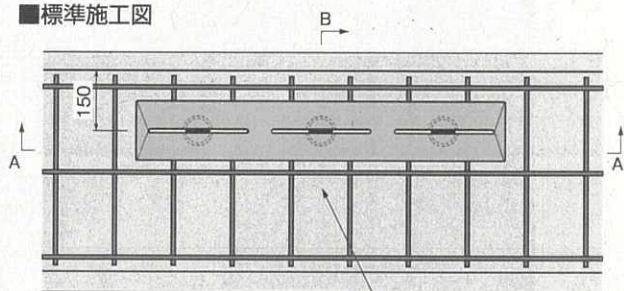
■断面図



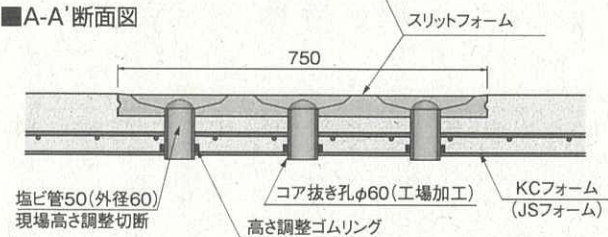
■寸法・重量表

呼 称	a	t	W	参考重量(kg)
細目タイプ	8	43	120	7
並目タイプ	15	48	120	8
太目タイプ	20	48	125	8

■標準施工図



■A-A'断面図



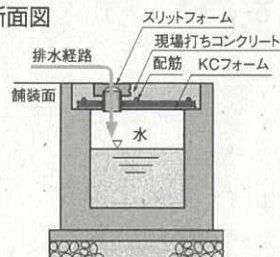
■施工前

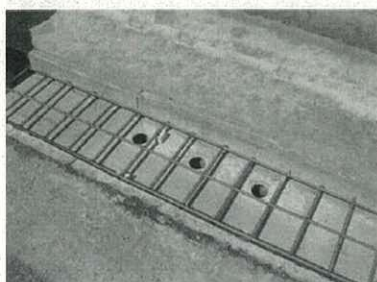


■施工後



■B-B'断面図





1. 配筋
工場であらかじめ、スリットフォーム用の孔をあけたKCフォームを設置した後、通常のKCフォームの施工と同じ要領で配筋します。



2. 塩ビ管取付
塩ビ管を現場の高さに合わせて切断し、スリットフォームに取り付けます。(ゴムリングで高さの微調整をします。)



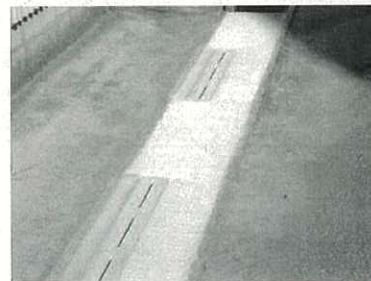
3. スリットフォーム取付
集水するスリット部にコンクリートが入らないようにテープを貼り、KCフォームの孔に塩ビ管を差し込むように取り付けます。



4. コンクリート打設
スリットフォームの下にも、コンクリートが充填されるようにコンクリートを打設します。



5. 刷毛引き
刷毛引きをして仕上げ、養生します。

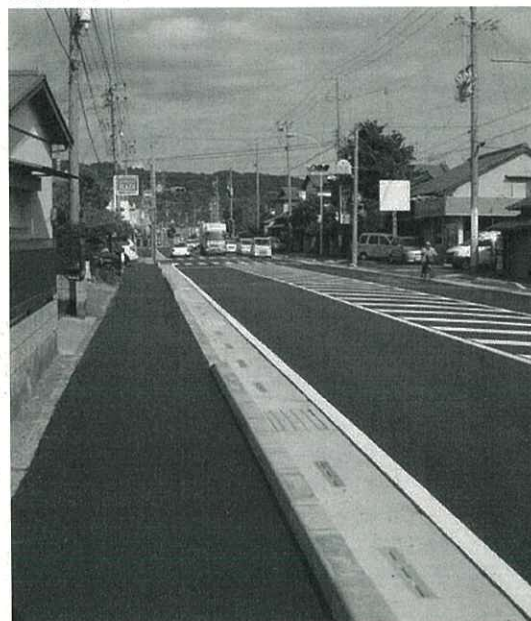


6. 完成

■施工前 静岡市清水区



■施工後



KCフォーム〈GRC製側溝用埋設型枠〉

GRC NETIS掲載済 NNTD 建設
OS-980217-VE No.1213 審査証

側溝の暗渠化に最適です。

KCフォームは建設技術審査証明書により、構造物(かぶりの一部)として機能することが認められています。

KCフォームとは…

KCフォームは既設の道路側溝のコンクリート蓋を現場打ちコンクリートで施工する際、コンクリート蓋の埋設型枠として用いられるGRC(耐アルカリ性ガラス繊維補強コンクリート)製の薄板です。

●特長

1. 施工性が良く、経済的
施工が容易(支持工事不要)で、しかも通水中でも工事ができるため、他の暗渠化工法と比較して工期が短縮できます。
2. 高い曲げ強度と剛性
素材にGRCを使用しているため、高い曲げ強度と剛性を持っており、またダイヤモンドカッターによる現場加工も容易です。
3. コンクリートとの付着がよい
コンクリートとの付着がよく、コンクリート蓋の鉄筋かぶりの一部として機能し、側溝と一体化されることにより、落蓋等で発生する振動音がありません。

建設技術審査証明書交付商品

本製品は、建設技術審査証明協議会会員である一般財団法人土木研究センターの「建設技術審査証明事業(土木系材料・製品・技術)」の技術審査を受け、建設技術審査証明書の交付を受けています。

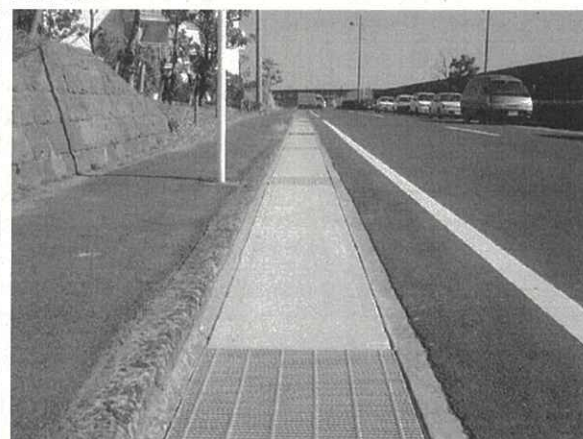


建設技術審査証明事業
(土木系材料・製品・技術)
(一財)土木研究センター
建技審査第0329号

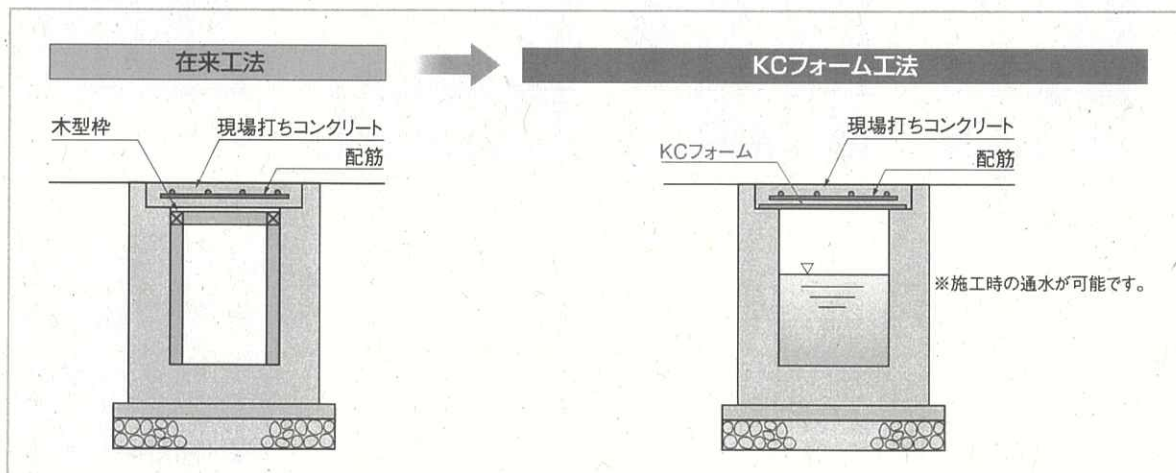
■施工前



■施工後



KCフォーム 工法



■寸法・重量表

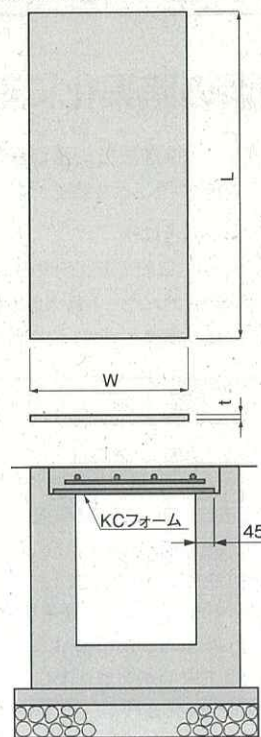
呼 称	寸 法(mm)			参考重量 (kg)	歩掛り (人/㎡)
	W(※1)	t(※2)	L		
250用	340	6	1000	4.4	0.0026
300用	390	6	1000	5.0	0.0026
350用	440	8	1000	7.6	0.0035
400用	490	8	1000	8.4	0.0035
450用	540	10	1000	11.6	0.0070
500用	590	10	1000	12.6	0.0070
550用	640	13	1000	17.8	0.0140
600用	690	13	1000	19.2	0.0140

■蓋厚・側溝幅によるKCフォームの適用厚さ一覧表

KCフォームの標準板厚

蓋 厚 (mm)	側 溝 幅(mm)							
	250	300	350	400	450	500	550	600
100	6	6	8	8	10	10	13	13
110	6	6	8	8	10	10	13	13
120	6	6	8	8	10	10	13	13
130	6	6	8	8	10	10	13	13
140	6	8	8	10	10	13	13	13
150	6	8	8	10	10	13	13	13
160	6	8	8	10	10	13	13	
170	8	8	8	10	10	13	13	
180	8	8	8	10	13	13	13	
190	8	8	10	10	13	13		
200	8	8	10	10	13	13		

■形状・寸法



基本形状図

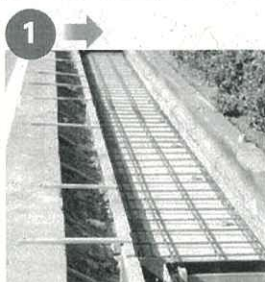
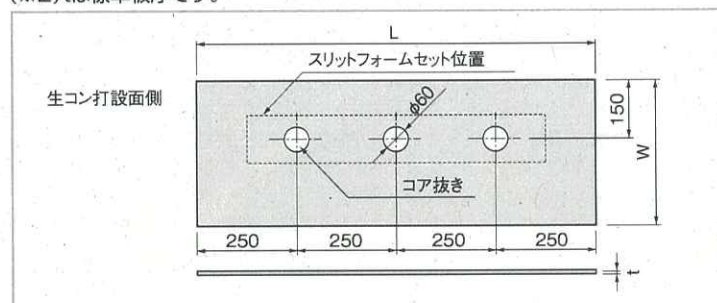
形状・寸法
重量表

■スリットフォームセット用KCフォーム寸法表

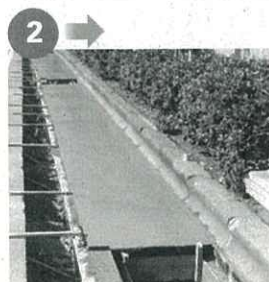
(※1) Wは敷設時の両側の掛かりしろをそれぞれ45mmとした場合です。
(※2) tは標準板厚です。

呼 称	W	t(※1)	L
250用	340	6	1000
300用	390	6	1000
350用	440	8	1000
400用	490	8	1000
450用	540	10	1000
500用	590	10	1000
550用	640	13	1000
600用	690	13	1000

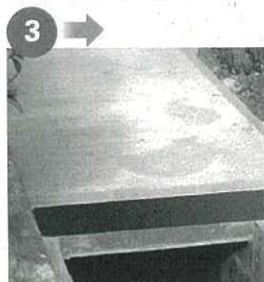
※設計条件
スリットフォーム
設置間隔250mm



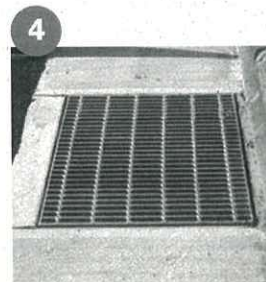
KCフォームの上に配筋した状態



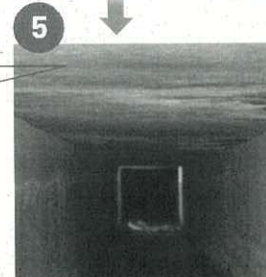
コンクリート打設



工事完了



グレーチング設置



側溝内部

施工工程